附属中学・高等学校

中央大学には、東京都に中央大学高等学校(文京区)、中央大学附属中学校・高等学校(小金井市)、中央大学杉並高等学校(杉並区)、神奈川県に中央大学附属横浜中学校・高等学校(横浜市)の附属学校があります。大学附属の一貫校としての特徴を活かした充実した教育活動を実践しています。そのなかでも、生徒の育成に対して学校ごとに特徴があります。

中央大学高等学校

本校は昭和3年(1928年)に中央大学最初の附属校である「中央大学商業学校」として創立されました。当初は商業科のみの夜間定時制の学校として開校されましたが、平成5年(1993年)、昼間定時制に改め、現在の姿へと変遷をとげました。そして2018年度に創立90周年を迎えました。

本校では、「質実剛健」・「家族的情味」、この二つの理念を体現する落ち着いた友愛に溢れる環境の中で、生徒の個性を健やかに伸ばすと共に、卒業後の飛躍へ向けた基本的な力を育んでいきます。小規模・家族的な雰囲気のなか、生徒一人ひとりの顔が見える教育を通し、「自立」し「自律」できる生徒の輩出を目指しています。

少人数で行う選択授業、第二外国語などの自由選択科目、始業前の英語・数学特別講座、各界で活躍する著名人による総合学習講座、中央大学経済学部・理工学部との高大連携講座、簿記講座、多くの企業の協力のもと、社会問題の解決策を議論し考察・発表するキャリア講座などを設置し、生徒の向上心に応えています。意欲的で創意工夫に富んだ課外活動・学校行事も本校の特徴です。附属の高校の特性を活かし、学業と特別活動の両方を重視した教育を行っています。

キャリア講座

体育祭

〒112-8551
東京都文京区春日1-13-27

Access

東京メトロ丸ノ内線・南北線 **後楽園駅**　徒歩5分
都営地下鉄三田線・大江戸線 **春日駅**　徒歩6分
JR中央・総武線 **水道橋駅**　徒歩12分
JR中央・総武線 **飯田橋駅**　徒歩17分

中央大学杉並高等学校

本校では、中央大学の「實地応用ノ素ヲ養フ」という建学の精神を引き継ぎつつ、高大一貫教育校ならではのカリキュラムやプログラムを通して、「共育と共創」を理念とした取り組みを行っています。「共育と共創」とは、教えられて育つ「教育」ではなく、また誰かを押しのける「競争」でもなく、生徒自らが成長していき、仲間とともに将来を創っていく、21世紀型の教育実践です。

具体的にはカリキュラムの総合的な探究の時間を主軸に、1年生：準備、2年生：参画、3年生：自立と位置づけ、各教科の学習を進めていきます。その集大成となるのが、3年時文コースでの卒業論文、理コースでの理数探究です。生徒たちは「探究マップ」という本校独自のツールを用いながら、自ら問いを立て、分析し、結論を導き出す学習の中で、仲間とともに考え、表現する方法を学びます。

それを補完するものとして、土曜3、4時間目に開講される土曜講座や不定期に開催されるソーシャル・アクティビティがあります。土曜講座では、茶道やカウンセリング、プログラミングなどが、ソーシャル・アクティビティでは、模擬裁判や模擬国連、ビジコン入門などが開講され、学年を越えて同じ興味関心を持った者同士が集まります。

このように本校では、授業、土曜講座、ソーシャル・アクティビティを通して、人生100年の礎となる深い教養を身につけていくのです。

中央大学杉並高等学校正門

卒業論文

〒167-0035
東京都杉並区今川2-7-1

Access

JR中央線・東京メトロ丸ノ内線　**荻窪駅** 北口より
西武バス バス停6番 荻14 石神井公園駅行
バス停7番 荻15 長久保行
荻18上井草保健センター循環
※すべて総合荻窪病院前下車1分
JR中央線　**西荻窪駅** より
関東バス バス停4番 西50井荻駅行／
今川2丁目下車徒歩3分
西武池袋線　**石神井公園駅** 南口より
西武バス バス停5番 荻14 荻窪駅行／
中央大学杉並高校前下車
西武新宿線　**上井草駅** より徒歩12分
（西武バス荻窪駅行、阿佐ヶ谷駅行のバスも利用できます）

中央大学附属中学校・高等学校

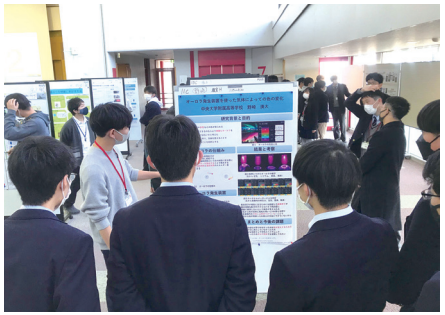
本校は、大学が掲げる「行動する知性」を具現化できる生徒を育てるため、中、高、大の10年間を視野に入れた教育を目指しています。学びの基本はリベラルアーツ＆サイエンスにあり、既存の教科の充実だけでなく、各教科で得た知識を応用し、自らの体験から分析を加えて自分の見解を構築し、発表する力を育む課題探究型の授業展開を重視しています。40年以上の伝統を持つ課題図書は、中学60冊、高校100冊の書籍を読破することで幅広い知識を備え、背景や変化の過程を踏まえながら大きな視野で考察する力を養います。「Project in English」では、中高6年間を通じてNativeの教員と日本人の教員が、Team Teachingで英語を用いて自分の調べたこと、考えたことを発信する能力を培います。フィールドワークも積極的に取り入れています。中学は2年で「奈良・京都」、3年で「沖縄」と二度の体験学習旅行を、高校は2年の「教養総合」の中で、十数コースに分かれて研究旅行が実施されます。現地調査の行先はカンボジア、ベトナム、韓国、アメリカ、オーストラリアなどバラエティに富んでおり、事前事後の検討を経て研究発表につなげます。

中学3年から始まる「教養総合」は、もっとも本校らしい授業です。中学3年の「教養総合基礎」では、日常の生活の中で問いを見つけ、解決への道筋を探ります。高校3年の「教養総合Ⅲ」は、本校の学びの集大成と言えるでしょう。生徒は社会の諸問題や科学的課題に立ち向かい、調査や実験、分析を経て、自分なりの結論を卒業論文にまとめます。この経験が、大学での学びに受け継がれます。

国際理解教育では、中学ではイギリスのAnglo European Schoolとの相互訪問やオーストラリアのアデレードでの現地校訪問の機会があり、教育協力協定校の台湾、海山高級中学校との交流プログラムに参加することもできます。高校ではイギリスでの3週間の語学研修、ニュージーランドで過ごすターム留学、留学中の取得単位を卒業単位と認める単位認定留学などが用意されています。最近では普段の授業の中で、Zoomを用いて海外校との交流も行われるようになりました。こうして背景の異なる歴史、文化に触れ、生活習慣の違いを理解することで感性の幅を広げ、国際的な視野を身に着けていきます。

これらの取り組みが実を結び、本校はスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に認定され、昨年度第Ⅰ期を終了し、今年度第Ⅱ期目の5カ年計画がスタートしました。SSH事業は理工学部の全面的協力の下で進められ、全国SSH生徒研究発表会では、200校余りの精鋭が集まる中で過去2回奨励賞を、また2022年度は、日本鳥学会大会で高校生ポスター科学賞、全国高等学校総合文化祭自然科学部門大会で文化庁長官賞を、受賞いたしました。こうして本校は中、高、大の連携を軸とした教育を一層深化させ、よりよい人間力の育成を探求しています。

中学オーストラリア交流プログラム
(オーストラリア・アデレードにて)



高3理系英語研究発表会

〒184-8575
東京都小金井市貫井北町3-22-1

Access

JR中央線 **武蔵小金井駅** 北口より京王バス6番のりば
　中大循環／中大附属高校下車
西武新宿線 **小平駅** 南口より
　銀河鉄道バス小平国分寺線／中央大学附属中学・高等学校下車

中央大学附属横浜中学校・高等学校

大学附属の一貫校としての特徴を活かし、将来を見すえて6年間を充実した人間形成に充てます。学期留学制度、ニュージーランド提携校の生徒による本校訪問・本校生徒宅でのホームステイの受け入れや、シンガポール・マレーシアへの研修旅行をはじめとする国際理解教育の展開による英語教育の充実、人間力の形成、社会力、発信力の育成を行います。

また、専門の理科助手によるサポートや充実した設備の中で行われる理科の授業、教員による継続的なノート添削、模型や映像を使った数学の授業等、理数教育を通じて論理の破綻なく、原因から結果までを解き明かす倫理的思考力を育成し、文理の志望にかかわらず、生涯にわたって求められる人間力を育てます。

近年の取り組みとしては、本校の創設者のひとりである渡邊たま女史ご一族からの寄付により創設した「渡邊たま奨学基金」の一部を、国際理解教育に活用しています。具体的には中学2年生の林間学校にて「English Summer Camp」を実施し、ネイティブの先生方とさまざまなアクティビティを通して英語でコミュニケーションを行っています。また、高校1年生のオリエンテーション合宿にて英語コミュニケーション講座を実施し、本校生徒と世界各国から来日している留学生でグループを作り、英語で自己紹介や質問、自分の国の文化を紹介するなど交流します。アフリカや東欧等の英語圏ではない地域出身の留学生も多く、それぞれの出身地域についての話や日本で学んでいる内容を聞くことができ、日本や海外の文化の理解を深めるだけではなく、海外で学ぶ意味なども理解することができます。

中学校

中学校では、まず、学習の習慣づけの徹底により基礎学力を定着させ、自ら学ぶ意欲を育成します。また、体験学習の重視により、幅広い人間性を育成します。そして、生徒の自主活動により、主体的に考え、行動する姿勢を育成します。

高等学校

高等学校では、中学校で築いた「自主的な行動」、「学習への積極的な姿勢」を発展させ、学校生活を通して、社会で求められる「自分で考え企画し、周囲と協力して働く力」を養います。また、大学進学後の学部学科を的確に選択できるよう、生徒一人ひとりに合わせた進路指導を行います。

中2林間学校「English Summer Camp」

〒224-8515
神奈川県横浜市都筑区牛久保東1-14-1

Access

横浜市営地下鉄　ブルーライン・グリーンライン
センター北駅より徒歩7分